安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 **日農サイハロン水和剤**

供給者の会社名称，住所及び電話番号

製造者名 日本農薬株式会社

住所 〒104-8386 東京都中央区京橋 1丁目19番8号 京橋ＯＭビル

メールアドレス kankyouanzen@nichino.co.jp

電話番号（平日） 050-3490-3494（環境安全・品質保証部）

電話番号（休日、夜間） 04-2929-8961（ＡＬＳＯＫ）

製品コード SDS511-00004

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 農薬（殺虫剤）

使用上の制限 農薬登録の範囲外の使用は不可

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

物理化学的危険性 GHS分類基準に該当しない。

健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（吸入）	区分4
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B
	皮膚感作性	区分1
	発がん性	区分1A
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1 (免疫系, 腎臓, 呼吸器系)
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分1

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 眼刺激。 発がんのおそれ。 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器 (免疫系, 腎臓, 呼吸器系) の障害。 水生生物に非常に強い毒性。 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

安全対策 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。

応急措置	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 漏出物を回収すること。
保管	施錠して保管すること。
廃棄	内容物／容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。
GHS 分類に関係しない又はGHS で扱われない他の危険有害性	知見なし。
その他の情報	なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

		官報公示整理番号		
化学名又は一般名	**CAS番号**	**化審法**	**安衛法**	**含有量 (%)**
シハロトリン	68085-85-8	-	4-(7)-1496	5
結晶質シリカ	14808-60-7	(1)-548	(1)-548	30
非晶質シリカ	7631-86-9	(1)-548	(1)-548	10

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸をしていない場合は、人工呼吸を施す。 直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣服をすべて脱ぐこと。 直ちに多量の水で洗い流す。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合	直ちに多量の水で15分以上流し、できればコンタクトレンズを外す。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受け、この容器ないしラベルを見せること。 医師の指示なしに無理に吐かせないこと。
医師に対する特別な注意事項	特定の解毒剤は報告されていない。対症療法を行う。けいれんに対してはメトカルバモール、ジアゼパム等の投与が、唾液分泌過多に対してはアトロピンの投与が有効であると報告されている。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧。 耐アルコール性泡消火剤。 粉末消火剤。 二酸化炭素。
使ってはならない消火剤	棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、やってはならない。
火災時の特有の危険有害性	火災の際は健康に有害なガスが生成されることがある。
特有の消火方法	消防員は自給式呼吸装置を含む完全な保護服を着用すること。 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。 消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。 こぼれやもれが起きている場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。 清掃中は適切な保護具および防護服を着用する。 粉じんの吸入を避ける。 十分な換気を確保する。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。 下水や水路、地面への排出を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	粉じんを発生させないように留意して回収し、廃棄する。 こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。 洗剤で拭く。ただし溶剤は避ける。 廃棄物の廃棄方法については、本SDSの項目13を参照。 水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等） 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

安全取扱注意事項 粉じんを吸入しないこと。 皮膚および眼との接触を避ける。 使用中は飲食や喫煙をしない。 取扱い後は手をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 SDS第8項で推奨される個人用保護具を使用すること。

保管

安全な保管条件 施錠して保管すること。 容器を密閉しておくこと。 元の容器に密閉し、乾燥し、涼しくて換気のよい場所に保管する。 飲食物、動物用飼料から離して保管する。 子供の手の届かないように保管すること。

安全な容器包装材料 元の容器に密閉して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 標準監視手順に従ってください。

ばく露限界値

日本産業衛生学会－許容濃度

成分	タイプ	数値	形状
結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)	最大許容濃度	0.03 mg/m3	吸入性粉じん

米国. ACGIH作業環境許容濃度（TLV）

成分	タイプ	数値	形状
シハロトリン (CAS 68085-85-8)	TWA	5 mg/m3	
結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)	TWA	0.025 mg/m3	吸入性画分

設備対策 適切な全体換気を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。ばく露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空気中濃度をばく露限界値以下に保つこと。ばく露限界値が設定されていない場合も、空気中の濃度を適切な濃度以下に抑える。 洗眼設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具 防じんマスク。

手の保護具 不浸透性手袋。

眼，顔面の保護具 ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 適切な耐化学薬品性の衣服を着用する。 ゴム長靴, 不浸透性の衣類, 耐薬品性エプロン

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 固体

形状 粉末

色 類白色

臭い データなし。

融点／凝固点 データなし。

沸点又は初留点及び沸点範囲 データなし。

可燃性 データなし。

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発限界－下限(%) データなし。

爆発限界－上限(%) データなし。

引火点 データなし。

自然発火点	データなし。
分解温度	データなし。
pH	7.5 （20%水懸濁液）
動粘性率	データなし。
溶解度	
溶解度（水）	データなし。
n-オクタノール／水分配係数（log 値）	データなし。
蒸気圧	データなし。
密度及び／又は相対密度	
密度	データなし。
相対密度	0.4 （見掛け）
相対ガス密度	データなし。
粒子特性	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性	通常状態で安定。
危険有害反応可能性	データなし。
避けるべき条件	データなし。
混触危険物質	データなし。
危険有害な分解生成物	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。 分解により有毒ガスを発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性 吸入すると有害。 飲み込むと有害。

製品	**種**	**試験結果**
日農サイハロン水和剤		
急性		
吸入		
LC50	ラット	> 1 - 5 mg/l (推定値)
経口		
LD50	ラット (オス)	520 mg/kg
	ラット (メス)	670 mg/kg
経皮		
LD50	ラット	> 2000 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

刺激性腐食性 - 皮膚

日農サイハロン水和剤 結果: 刺激性なし
種: ウサギ

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 眼刺激。

刺激性腐食性 - 眼

日農サイハロン水和剤 結果: 軽度の刺激性
種: ウサギ

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性 製品のデータなし。

皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

皮膚感作性

日農サイハロン水和剤 ビューラー試験
結果: 陽性
種: モルモット

生殖細胞変異原性 製品のデータなし。

生殖細胞変異原性:染色体異常

結晶質シリカ 結果: 区分 2

発がん性 発がんのおそれ。 製品のデータなし。

結晶質シリカ 結果: 区分 1A

ACGIH発がん性物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7) A2 ヒトに発がん性の疑いあり。

IARC発がん性評価モノグラフ

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7) 1 ヒトに発がん性である。
非晶質シリカ (CAS 7631-86-9) 3 ヒトへの発がん性を分類できない。

日本産業衛生学会 - 発がん性物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7) 1 ヒトに発がん性である。

NTP発がん性物質レポート

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7) 発がん性があることが知られている物質

生殖毒性 製品のデータなし。

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 製品のデータなし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器 (免疫系, 腎臓, 呼吸器系) の障害。
製品のデータなし。

結晶質シリカ 結果: 区分 1
臓器: 免疫系 , 腎臓 , 呼吸器系

非晶質シリカ 結果: 区分 1
臓器: 呼吸器／吸入ばく露

誤えん有害性 製品のデータなし。

12. 環境影響情報

環境影響データ

製品		種	試験結果
日農サイハロン水和剤			
水生			
急性			
甲殻類	EC50	甲殻類	0.014 mg/l, 48 時間 オオミジンコ
藻	EC50	藻	> 100 mg/l, 72 時間 緑藻類
魚類	LC50	魚類	0.61 µg/l, 96 時間 コイ

生態毒性 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

残留性・分解性 製品のデータなし。

生体蓄積性 製品のデータなし。

土壌中の移動性 製品のデータなし。

オゾン層への有害性 製品のデータなし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規定に従い、処分する。

汚染容器及び包装 製品の残余物が残っているかもしれないので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。

地域の廃棄規制	廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。 本物質を下水 ／ 水道供給経路に流入させてはならない。 薬剤または使用済容器で、池、水路、溝を汚染しないこと。 内容物／容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

IATA

UN number	3077
UN proper shipping name	Environmentally hazardous substance, solid, n.o.s. (Cyhalothrine)
Transport hazard class(es)	
Class	9
Subsidiary risk	-
Packing group	III
Environmental hazards	Yes
ERG Code	9L
Special precautions for user	Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.
Other information	
Passenger and cargo aircraft	Allowed with restrictions.
Cargo aircraft only	Allowed with restrictions.

IMDG

UN number	3077
UN proper shipping name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (Cyhalothrine), MARINE POLLUTANT
Transport hazard class(es)	
Class	9
Subsidiary risk	-
Packing group	III
Environmental hazards	
Marine pollutant	Yes
EmS	F-A, S-F
Special precautions for user	Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.

MARPOL73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない。
一般情報	IMDGに定める海洋汚染物質。

IATA; IMDG



海洋汚染物質



国内規制 国内輸送については１５項の規制に従うこと。

応急措置指針番号 151

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物

結晶質シリカ	別表第9 政令番号 165-2	30 %

表示対象物

結晶質シリカ	30 %

SDS and Risk Assessment

結晶質シリカ

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

第2条　該当

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質

該当せず。

第二種特定化学物質

該当せず。

監視化学物質

該当せず。

優先評価化学物質

該当せず。

届出不要物質

二酸化ケイ素

石英

化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

船舶安全法・危規則 有害性物質

航空法・施行規則 その他の有害物質

火薬類取締法

該当せず。

海洋汚染防止法

二酸化けい素	海洋環境の保全の見地から有害でない物質

その他の情報　農薬取締法

16. その他の情報

引用文献

製品安全データシート「サイハロン水和剤」(シンジェンタジャパン㈱ 2021年9月8日改訂)
ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices
HSDB® - Hazardous Substances Data Bank
IARC発がん性評価モノグラフ
日本化学工業協会　GHS対応ガイドライン、2012年6月
日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告
JIS Z 7252：2019 GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z 7253：2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）
National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

この安全データシート（SDS）は、現在利用可能な最新の参考文献、データなどに基づいて発行されています。このSDSに記載されている情報に対して慎重な評価が行われていますが、その正確さについては一切保証されません。弊社は、この製品が使用される可能性のある全ての条件を予測することができません。取り扱いに対して適切な安全措置を講じることは、使用者各位の責務です。 シートの情報は、現在入手できる最高の知識と経験に基づき記入されています。